

グループ討議の進行について

グループリーダーを中心として、小テーブルごとに、以下の進行（例）を参考にして、意見交換を行なってください。時間は 70 分くらいです。グループごとに休憩を取ってください。

グループ討議の進行(例)

- 1 本日がはじめての顔合わせですので、まずは自己紹介からはじめてください。内容は自由です。例えば、好きな〇〇〇について教えてください。

(めやす：14 時 30 分から 14 時 45 分頃まで)

- 2 今回の地域自立支援協議会交流会について障害当事者の立場から、あるいは支援者の立場から聞いてみたいことなどを出し合います。

(めやす：14 時 45 分から 15 時 10 分頃まで)

○活発な意見交換となる交流会に・・・。

内 容	(1) 当事者の立場から相談支援について ・相談支援を利用したことがあるか。利用したことがある人が周りにいるか。 ・良かったところは。 ・困ったことや、もっとこうだったらいいのになと思うことは。 (2) 支援者の立場から相談支援について ・どのようなことを障害当事者や家族に聞いてみたいか。 ・どのようなことが、課題となっているのか。 ・どのようにして、あるいは、どのようにすれば、その課題を克服できるのか。
-----	--

—休憩タイム（10 分間）—

- 3 今回の東京都自立支援協議会セミナーの基調講演者と発表者を出し合います。

(めやす：15 時 20 分頃から 15 時 40 分まで)

○参加者が元気をもらえるセミナーに・・・。

内 容	(1) セミナーで話を聞きたい「基調講演者」を出し合ってみてください。 ・これまで聞いた話の中で、これはみんなに聞かせたいと思うような方を出しあってみてください。 ・できるだけ、これまで基調講演をした人ではない方を出しあっていきましょう。 (2) セミナーで登壇（発表）してもらいたい障害当事者・支援者を出しあってみてください。 ・障害当事者の体験や視点から見えてくる地域生活の困難さとその支援課題にも着目します。 ・障害（発表）当事者候補は、異なる障害となるようにバランスよく出しあっていきましょう
-----	--

* 討議の内容は、この後の全体会でグループリーダーから発表していただきます。

* 本日の討議内容は、事務局で記録を作成し共有させていただきます。